## 医学系研究力向上に向けた**関東三大学医学研究次世代育成プロジェクト**

国家戦略課題に携わる 研究者を選定

生命科学と AI/データ駆動型研究の融合 基礎医学と臨床医学の連携・協働による ヒトに係わる生命現象の解明

医学系研究者が研究に 専念できる環境と 支援をうける体制を整備

医学系研究力強化

利根川·TON



疾患の特性・代謝異常に 着目したマルチオミクス 解析による

個別化医療戦略の創出



睡眠 - 免疫連関破綻の機序 解明と時間治療・個別化 医療に向けたプラット フォーム構築

> 睡眠 研究

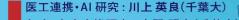
> > がん 研究

O O O

筑波大学

代表機関

がん個別化医療に向けた マルチオミクス解析に よるバイオマーカー 同定と介入技術開発 研究マネージャー: 西山博之(筑波大) 研究メンターチーム(代表)



免疫・炎症病態研究: 古関 明彦(千葉大) 代謝・ゲノム・オミクス情報研究:藤谷 与士夫(群馬大)

睡眠•中枢神経系疾患研究:柳沢正史(筑波大)

がん研究: 坂田 麻実子(筑波大)



大学間連携の ロールモデル

JONE-River Allian

データ駆動型疾患予測 個別化医療の実現

高精度疾患 バイオマーカー開発 先制医療の実現

医工連携 医療機器開発 新産業創出







研究環境整備 支援

若手医学系研究者の 研究力を大幅に向上 若手が研究に注力できる 環境が定着

免疫

代謝

研究

医工·AI 研究

慢性炎症と免疫系 リモデリングがもたらす 臓器連関破綻の原理解明





医工連携を基盤とした AI・マルチオミクス 融合解析による 次世代医療技術の開発

